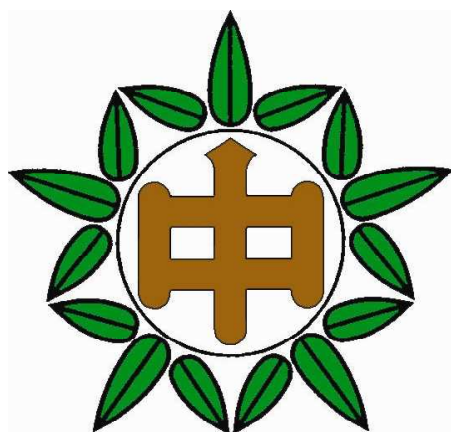


令和4年度入学 第2回新入生保護者説明会 しおり



令和4年2月5日（土）

駒の学び舎
世田谷区立駒沢中学校



< 目 次 >

	学校経営方針	P 2
	本校の教育のおもな特色	P 3
1	学級編成	P 4
2	教科等の編成	P 4
3	一週間及び一日の日程	P 5
4	学校行事	P 6
5	生徒会活動	P 6
6	部活動	P 7
7	特別支援教育	P 7
8	進路指導	P 8
9	通学区域	P 9
1 0	中学校で必要となる費用	P 9
1 1	学校生活のきまり	P 1 0
1 2	入学式までの諸準備について	P 1 2
1 3	第 7 6 回入学式について	P 1 3
1 4	6 年生のみなさんへ	P 1 4

新入生保護者説明会の流れ

時 間 1 0 時 5 5 分 ～ 1 1 時 4 0 分

内 容 ・ 校長あいさつ
 ・ 駒沢中学校の教育活動および入学式について
 ・ 駒沢中学校の生活について
 ・ 特別支援教育について
 ・ 保健について
 ・ PTA活動について

〒154-0012 世田谷区駒沢 2 - 3 9 - 2 5 電話 (3422) 7401

Fax (3422) 7899 学校HP <http://www.setagaya.ed.jp/tkowa/>

令和3年度 世田谷区立駒沢中学校 学校経営方針(概要版)

駒の学び舎
世田谷区立駒沢中学校
校長 栴田 和明

1 校訓、学校の教育目標

「向学 誠実 調和」

人権尊重の教育を基本とし、健康な心身と豊かな教養を身に付け、探究心と創造力を磨き、生きる喜びを感じながら成長することを願い、次の教育目標を定める。

「自ら学び考え行動する、人間性豊かな生徒の育成」

2 学校の重点目標(令和3年度教育課程届1-(2)より)

- (1) お互いを大切にし、認め合う心を育成する。(豊かな人間性)
- (2) 主体的に学ぼうとする態度を養い、豊かな知力と健やかな身体を育成する。
- (3) 自ら正しく判断して行動し、社会に貢献しようとする生徒を育成して、保護者・地域社会から信頼される学校づくりを推進する。

3 めざす学校像

安全・安心・安定した学校

- (安全) ○暴力や盗難などがない安全な学校(自他の生命の尊重)
○災害への対策が備わっている学校
 - (安心) ○いじめやいやがらせのない温かな人的環境にある学校(人権尊重)
○自分の存在が認められ心の居場所がある学校
○わかる喜び、学ぶ楽しさがあり、学力の定着、個性の伸長が図られる学校
 - (安定) ○落ち着いた環境で授業や学校生活ができる安定した学校
○長期的な展望を持ち、一貫性のある教育を展開する学校
- ◎生徒一人ひとりを大切にして、豊かな心を育てる学校
◎教職員にとってやりがいと誇りの持てる学校
◎地域や保護者から信頼される学校



生徒・教職員・保護者・地域の方々が学校を好きになり明日も来たくなる学校

4 めざす生徒像

めざす生徒像

- ①自ら学び、考え、正しく判断して行動できる生徒(自己指導能力の育成)
- ②優しく、思いやりを持ち、互いを認めあえる生徒(自己肯定感の醸成)
- ③きまりや規律を重んじ、社会生活に適応できる生徒
- ④困難にくじけず、たくましく生き抜く生徒
- ⑤個性豊かで、創造力のある生徒
- ⑥豊かな表現力のある生徒

本校の教育のおもな特色

◎学習の充実

- ・全ての教科で、タブレットＰＣ、パソコン、デジタル教科書等のＩＣＴを使用して授業を実施しています。言語活動の充実にも取り組んでいます。
- ・数学、理科（１年生）、英語の授業で習熟度別・少人数授業を実施しています。（令和３年度）
- ・保健体育ではＴ・Ｔを実施しています。（令和３年度）
- ・放課後週２日程度、講師による学習支援を実施しています。

◎各種検定合格への支援

- ・英語検定・漢字検定・数学検定を校内で実施しています。

◎体験活動の充実

- ・運動系と文化系を合わせて１８の部活動があります。
- ・運動会、若竹祭（合唱コンクール・舞台発表・展示発表）、百人一首大会、修学旅行、河口湖移動教室、校外学習、体験学習等が実施されています。

◎人権教育・人間関係づくりを重視

- ・道徳教育と道徳の時間を充実させています。
- ・教育相談体制を充実させています。
- ・生徒会主催「いじめ防止集会」を開催しています。
- ・障害者週間では各学年で講演会や体験学習を実施しています。

◎オリンピック・パラリンピック教育を推進

- ・オリンピックやパラリンピックについての知識を深め、①ボランティアマインド、②障害者理解、③スポーツ志向、④日本人としての自覚と誇り、⑤豊かな国際感覚、という５つの資質の育成に取り組んでいます。

◎ユネスコスクールに加盟

- ・ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）を重視し、環境・エネルギー教育などに取り組んでいます。本校敷地内にあるタンチ山やビオトープの活用も進めています。

◎NIE（教育に新聞を）の実践

- ・NIE実践指定校です。全校で新聞を活用した授業に取り組んでいます。

1 学級編成

- (1) 学級を年度ごとに編成（クラス替え）します。
- (2) 各学年は学級担任と副担任の教員により構成されます。
- (3) 令和3年度の学級数は下の表の通りです。

学年	1 年	2 年	3 年	難聴 (通級)	特別支援教室
学級数	4	4	3	1	拠点校

※新1年生の学級所属や担任等は入学式当日に発表します。

2 教科等の編成

- (1) 授業は、各教科ごとに、それぞれ専門の教員が指導します。
- (2) 「特別の教科 道徳」、教科「日本語」、「総合的な学習の時間」、「学級活動」は学級担任と副担任が指導します。
- (3) 「英語」の授業には、外国人講師（ALT）とともに指導する時間があります。
- (4) 「保健体育」は男女別の授業になります。
- (5) 国語には「書写」（毛筆・硬筆）が含まれます。
- (6) 世田谷区独自の教科「日本語」があります。

▽タブレットPCを活用した授業



〈令和3年度各教科年間授業時間数〉

	1 年	2 年	3 年
国 語	1 4 0	1 4 0	1 0 5
社 会	1 0 5	1 0 5	1 4 0
数 学	1 4 0	1 0 5	1 4 0
理 科	1 0 5	1 4 0	1 4 0
音 楽	4 5	3 5	3 5
美 術	4 5	3 5	3 5
保健体育	1 0 5	1 0 5	1 0 5
技術・家庭	7 0	7 0	3 5
英 語	1 4 0	1 4 0	1 4 0
特別の教科 道徳	3 5	3 5	3 5
学 活	3 5	3 5	3 5
総合的な学習の時間	3 2	5 2	5 2
教科「日本語」	1 8	1 8	1 8
合 計	1 0 1 5	1 0 1 5	1 0 1 5

※1単位時間は50分です。

3 1 週間及び 1 日の時程

(1) 1 週間の時程

- ①週に 29 時間の授業を行います。
- ②第 2 土曜日（月によって変更あり）は、午前中 3 時間授業があります。給食はありません。

	月	火	水	木	金
1	1	7	13	18	24
2	2	8	14	19	25
3	3	9	15	20	26
4	4	10	16	21	27
5	5	11	17	22	28
6	6	12		23	29

(2) 1 日の時程

- ①朝 8 時から 8 時 30 分に登校します。
- ②始業時刻は 8 時 30 分、
下校時刻は 15 時 55 分です。
（授業終了後 30 分）
その後部活動などがあります。
- ③行事の準備や部活動等による
最終下校時刻は
3 月～ 10 月は 18 時
11 月～ 2 月は 17 時 30 分です。

登 校	8 : 0 0 ~ 8 : 3 0
学級タイム 学 活	8 : 3 0 ~ 8 : 4 0
1 校時	8 : 5 0 ~ 9 : 4 0
2 校時	9 : 5 0 ~ 1 0 : 4 0
3 校時	1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 4 0
4 校時	1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 4 0
給 食	1 2 : 4 0 ~ 1 3 : 1 0
昼休み	1 3 : 1 0 ~ 1 3 : 3 0
5 校時	1 3 : 3 5 ~ 1 4 : 2 5
6 校時	1 4 : 3 5 ~ 1 5 : 2 5
学活	1 5 : 2 5 ~ 1 5 : 3 5
清掃 下校	1 5 : 5 5

*学級タイム …朝読書
 …朝学習(全学年考査前)
 …N I E (2年新聞記事要約【区の
 取組】)
 …N I E タイム (毎月1回程度)

▽習熟度別・少人数授業(数学)



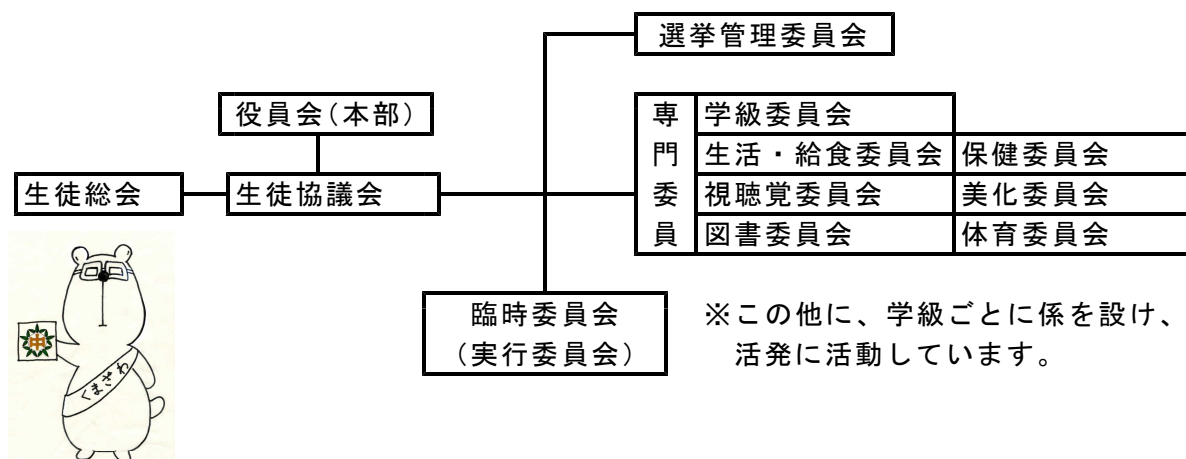
4 学校行事

〈年間の主な行事〉（令和3年度）

4月	・始業式 ・入学式 ・保護者会 ・新入生オリエンテーション ・離任式 ・健康診断 ・二者面談 ・歓迎会（聞こえの学級）	10月	・区陸上競技会 ・移動教室（1年） ・若竹祭（合唱コンクール・舞台発表） ・第2回進路説明会
5月	・開校記念日 ・生徒総会 ・部活動保護者会 ・通級開級（すまいるルーム）	11月	・教育相談（3年） ・第3回定期考査 ・ティール大会 ・学校公開期間 ・高校授業体験（2年） ・道徳授業地区公開講座
6月	・運動会 ・第1回定期考査 ・いじめ防止プログラム ・第1回進路説明会 ・セーフティ教室 ・学び舎合同研修会	12月	・教育相談 ・世田谷子ども駅伝 ・障害者週間 ・人権週間 ・終業式 ・冬季休業日
7月	・第1回新入生保護者説明会 ・学校公開 ・終業式 ・補習 ・夏季休業日 ・教育相談	1月	・始業式 ・美しい日本語週間 ・百人一首大会（1・2年）
8月	・補習 ・プール開放	2月	・第4回定期考査 ・若竹祭（展示発表） ・学び舎合同研修会 ・学校公開期間
9月	・始業式 ・修学旅行（3年、京都・奈良） ・生徒会役員選挙 ・職場体験学習（2年） ・第2回定期考査	3月	・校外学習（1・2・3年） ・百人一首大会（3年） ・保護者会 ・卒業式 ・修了式 ・送別会（聞こえの学級）・春季休業日

5 生徒会活動

- （１）生徒会活動は、教員の指導のもとに、生徒の自治活動と奉仕活動を通して学校生活の向上を目指して活動する組織です。
- （２）生徒会活動を通して、集団の中での責任を重んじる精神や、自分の意見をしっかりと主張し、他人の意見を謙虚に聞き、正しく判断する民主的な態度を身に付けていくことを目指しています。



6 部活動

部活動は主に放課後に活動しています。

〈活動中の部活動〉（令和3年度）

運動系		文化系	
サッカー	バレーボール（男子）	美術	英語
野球	バレーボール（女子）	家庭科	百人一首
バスケットボール（男子）	卓球	手話	JRC
バスケットボール（女子）	剣道	吹奏楽	
バドミントン（女子）	陸上競技		
バドミントン（男子）			

7 特別支援教育

駒沢中学校では特別支援教育の整備を進めています。

1 特別支援教育について

障害のある生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、生徒一人ひとりの教育的なニーズを把握し、その生徒のもつ力を高め、学習や生活上の困難を改善または克服するために、適切な指導・支援を行うものです。（参考：文部科学省「ホームページ」より）

2 駒沢中学校の取り組み

（1）「特別支援教育校内委員会」を設置しています。

具体的な教育的支援の在り方の工夫や支援組織のさらなる改善などについて検討します。

（2）特別支援教育をより充実させるため、年度当初にご家庭のニーズを調査します。

ニーズのあるご家庭には担任や特別支援教育コーディネーターがお話を伺います。

（3）具体的な教育的支援についての検討を行います。

お子さんの校内での様子を把握し、特別支援教育校内委員会での意見交換を経て、それに基づいた教育的支援について、保護者の方とともに検討していきます。

8 進路指導


(1) 3年間の進路指導

※キャリア・パスポートを活用

※(基礎的・汎用的能力) A:人間関係形成・社会形成能力 B:自己理解・自己管理能力

C:課題対応能力 D:キャリアプランニング能力

※令和3年度は「職場体験学習」は「職業days」として職業人を招き、校内で体験的な学習を実施

期	月	第1学年	第2学年	第3学年
1 学 期	4月		△高校の授業を体験する(2年) 「上級学校を調べる」BCD 総合 1 上級学校の制度と機会のガイダンスを行う。 2 中学校卒業後の進路について調べる。 ・テーマを決めて調べ、まとめる。 「上級学校を訪問する」AD 宿題 1 高校訪問時のマナーを知る。 2 学校説明会等に参加する。 3 新聞またはパソコンソフトを使ってまとめる。	「進路選択に向けて学ぶ」CD 総合 1 進路希望調査を行う。 ・進路相談(個別相談)を行う。 ・年間の進路計画を立てる。 ・進路に関する情報を調べる。 2 第1回進路説明会でガイダンスを行う。 ・卒業生から、受験勉強と進路選択についてガイダンスを受ける。
	5月			「勤労・社会奉仕」B 道徳 「面接指導を受ける」ABCD 夏季休業日 ・面接票を作成し、学期中に学級で事前練習をする。 「学校説明会等に参加する」AD 夏季休業日
	6月			
	7月			
2 学 期	8月	「職業・人物を調べる」D 宿題 ・職業のよいところ、たいへんなところをまとめる。 ・資格や社会貢献についてまとめる。	「職場体験学習」ACD 総合 1 事業所の職種についての事前研究をする。 2 マナーについて学ぶ。 ・事前連絡の取り方、言葉の遣い方を学ぶ。 ・あいさつ、お礼の仕方を確認する。 3 職場体験学習(3日間) ・お礼状の作成 ・働くことを実感を持って知る。 4 まとめ ・体験したことをまとめて発表し情報を共有する。 「高校授業体験」BCD 総合 1 高校の先生による授業を受ける。(1時間)	「進路を選択する」BCD 総合 1 学校見学、文化祭等の見学をする。(休日) 2 進路情報の収集と整理を行う。 3 第2回進路説明会でガイダンスを行う。 「進路決定に向かう」CD 学活 1 進路希望調査を行う。 ・入試までの計画を立てる。 ・三者面談、個別相談を受ける。 「面接指導、集団討論指導を受ける」ABC 放課後
	9月	「キャリア学習を始めよう」A 1 キャリア学習とその必要性を理解する。		
	10月	「夢をふくらませよう」CD 1 夢を叶えるための課題を整理し、課題解決の手だてを考え、まとめる。		
	11月	「勤労・社会奉仕」B 道徳 「自己の適性を知る」B 1 将来の夢と自己分析を通して、適性を調べる。 2 本やインターネットを使って職業調べをする。		

	12月		2 高校生活のガイダンスを受ける。(1時間) 『勤労・社会奉仕』B 『道徳』	
3 学 期	1月	『働く大人から学ぶ』ACD『総合』 1 職業の分野と内容のガイダンスを行う。		『進路を決定する』ABCD 『学活』 ・一斉面接練習、集団討論練習を行う。 ・書類作成練習(願書、自己PRカード)を行う。 ・受験の心がまえのガイダンスを受ける。
	2月		『進路希望調査』	『将来の夢を考える』BD 『学活』 ・卒業後の心がまえを学ぶ。 ・企業の社会貢献、世界貢献を学ぶ。 ・労働法規を学ぶ。
	3月	『進路意識調査』		

9 通学区域

駒 沢	1丁目(1～19)、2丁目、3丁目(1～15)
上 馬	2丁目、3丁目、4丁目 5丁目(1～18、23～25、27～40)
三軒茶屋	2丁目
弦 巻	1丁目(1～5)

※駒の学び舎は駒沢中学校と駒沢小学校、三軒茶屋小学校で構成されています。

10 中学校で必要となる費用

令和4年度の費用は入学後にお知らせします。

(参考) 令和3年度

・教材費	1年	38,000円(年額、移動教室費用等を含みます)
	2年	25,000円(年額、校外学習費用等を含みます)
	3年	55,000円(年額、卒業アルバム等を含みます)
・給食費		5,321円(月額、一食313円)
・PTA会費		3,000円(年額、一家庭)
・修学旅行		68,000円程度(積立もしくは一括で業者に納入します)

他に、校外学習や部活動で費用が必要になることがあります。

○学校で必要な費用を補助する「世田谷区就学援助」制度があります。

入学式当日に配布されるプリントをご覧ください。

11 学校生活のきまり（令和4年度より改定）

公共の場としての学校における望ましい行動について正しく判断して行動しよう。

【駒中Principle】

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 大切にすること | 2 自分をコントロールすること |
| 3 お互いを認め合うこと | 4 話し合って解決すること |

1 学校生活（安全・安心な学校生活を送ろう）

（1）登校

始業時刻は、8時30分です。チャイムが鳴り終わるまでに教室の自席に座ります。これを遅刻の基準とします。

（2）朝礼

朝礼のある日は、8時25分までに教室前の廊下に整列し体育館へ移動できるようにしましょう。

（3）授業・休み時間

休み時間には次の授業準備をします。チャイムで授業が始められるようにしましょう。教室移動の際は、遅れないように移動しましょう。

（4）給食

給食（昼食）は、手洗い等をすませ、速やかに準備を行います。給食終了のチャイムが鳴るまでは教室で過ごします。

（5）昼休み

体育館を使用できる学年は、月別行事予定に載っています。安全に気をつけて利用しましょう。

（6）環境美化

公共物を大切に、気持ちよく生活できる環境を整えます。清掃は、班全員で協力して取り組み、ゴミは分別して捨てます。

（7）放課後

生徒会活動や委員会活動がある場合は、速やかに所定の場所に集まります。活動の優先順位は以下の通りです。

①学校全体	②学年	③学級	④教科	⑤部活動
-------	-----	-----	-----	------

（8）下校

ア 通常の下校時刻

6時間授業 : 15時55分 5時間授業 : 14時55分

※ 特別時程の日は、別途連絡があります。

イ 最終下校時刻（部活動等）

夏季（3月1日～10月31日）： 18時00分

冬季（11月1日～2月末日）： 17時30分

(9) 欠席・遅刻・早退

ア 連絡

欠席や遅刻、早退をするときは、事前に「すぐる」か電話で保護者が連絡をします。

イ 遅刻・早退

遅刻をしたり早退をする場合は、職員室で「遅刻・早退カード」を記入してもらいます。

(10) 事故・トラブル防止

ア 登校後、外出することはできません。

イ 登下校の際、寄り道や回り道はしません。部活動も同様です。

ウ 自転車での通学はできません。

エ 校内では、安全に気をつけ落ち着いて行動します。

オ 危険な物や不要物を持ち込んではいけません。

2 身だしなみ・持ち物（公共の場としての学校にふさわしい身だしなみについて考えよう）

(1) 標準服

	I型・Ⅲ型	Ⅱ型
冬季標準服	①指定のブレザー ②指定のスラックス ③白のワイシャツ ④指定のネクタイ	①指定のブレザー ②指定のスカート ③白のワイシャツ ④指定のリボン・ネクタイ
夏季標準服	①指定のスラックス ②白のワイシャツ	①指定のスカート ②指定のオーバーブラウス
	指定のポロシャツ、白のワイシャツ（Ⅱ型の夏季標準服の②の代わり）を着用してもよい ※ 儀式的行事や対外的な活動の場合を除きます。	

※ 衣替えの移行期間は設けません。ただし、儀式的行事、対外的な活動では下記期間の標準服とします。

【冬季期間：11月～4月 夏季期間：6月～9月】

※ 5月・10月の活動は、夏季・冬季のどちらでもよい。

※ 冬季標準服の場合、登下校の際は、必ず標準服のブレザーを着用します。

※ 行事の服装は、行事ごとに連絡があります。

※ 体育の授業のある日は体育着で登校してもかまいません。

(2) 防寒着等

ア セーター等

① ブレザーの裾から出ないセーターやベスト、カーディガンを着用しても構いません。

② 種類は指定しませんが、標準服に調和するものとします。

イ コート・マフラー・ネックウォーマー・手袋・タイツ

種類は指定しませんが、標準服に調和するものとします。

ウ その他

コート類やマフラー、ネックウォーマー、手袋の着用は登下校時のみとします。

* ただし、感染症対策として教室を換気しているので、寒い場合はコート類、ひざ掛け、手袋を室内で着用できます。

(3) その他の服装

ア 靴下

- ① 膝下までの長さとしします。
- ② 種類は指定しませんが、標準服に調和するものとしします。

イ アンダーシャツ

ワイシャツ等の下には、衛生面・健康面から考えアンダーシャツを着用しましょう。

ウ 靴・上履き

- ① 通学用の靴は指定しませんが、安全に行動できるものとしします。
- ② 上履きは学校指定のものとし、ラインの色は学年カラーとしします。

(4) 頭髪

ア 標準服に調和する清潔な髪形を心がけましょう。

イ 髪を束ねるゴム・ピンも標準服に調和するものとしします。

(5) 装飾品等

化粧品・アクセサリー等の装飾品は身につけません。

(6) 持ち物

ア 身分証明書である生徒手帳を、常時携帯します。

イ 通学用力バンの指定はありません。

ウ 水筒を持ってきても構いません。中身は、水・お茶・スポーツドリンクとしします。

エ 貴重品は持ってきません。ただし、持ってきた場合は、登校後に担任の先生に預けます。ここでいう貴重品は、現金・携帯電話・定期券（交通用ＩＣカード）・腕時計等を指します。

オ 学習に関係のないもの、必要のないものは持って来ないようにします。

12 入学式までの諸準備について

令和４年度の入学式は、４月７日（木）です。次のものをご用意ください。

1 入学前にそろえていただきたいもの

(1) 標準服

駒沢中学校標準服（冬季標準服）

(2) 体育着

駒沢中学校指定のもの。授業や行事で必要になりますので、ジャージ上下、半袖シャツ、ハーフパンツを購入してください。半袖シャツは複数枚あると便利です。

(3) 上履き

駒沢中学校指定のもの。新１年生は、緑色線の入ったもの。

(4) 学用品

筆記用具、メモのとれるものをご用意ください。各教科で使用するもの（ノートや辞書など）は、入学後に教科担当から連絡があります。

(5) 防犯ブザー

小学校で使用していたものを携帯させるようお願いします。

2 入学後にそろえていただくもの

各教科で連絡があります。不明な場合は、入学後に学年までご連絡ください。

13 第 7 6 回入学式について

1 日 時 令和 4 年 4 月 7 日（木）午前 1 0 時開式

2 場 所 駒沢中学校 体育館

3 受 付 午前 9 時～ 9 時 3 0 分 格技室前

4 当日の流れ

- （１）午前 9 時：所属学級の発表があります。
（氏名の間違いや名前が見あたらない場合は受付にお申し出ください）
- （２）所属学級の受付へ「就学通知書」（1 月中旬までに送付されます）を提出してください。
- （３）生徒は各教室へ、保護者は式場（体育館）へ移動します。
- （４）入学式（1 0 時～ 1 0 時 5 0 分）：生徒は教室で入学式の説明がありますので、余裕をもってご来校いただき 9 時半までに必ず受付を済ませてください。
- （５）式終了後、生徒は教室で担任による学級指導があります。
保護者は体育館で「保護者会」があります。

5 当日持参していただくもの

- （１）「就学通知書」（区役所出張所から届くもの）
- （２）上履き（生徒は緑色線の入った指定のもの）
※保護者の方もスリッパ等をご用意ください。

（３）筆記用具

（４）カバン（指定のものはありません）

6 その他

- （１）入学式には保護者の方も
ご出席ください。



△入学式（新入生呼名）

- （２）当日欠席する場合には、事前にご連絡ください。

駒沢中学校 3422－7401

14 6年生のみなさんへ

身に付けよう、準備しよう 生活の心得

○早寝・早起き・朝ごはん

生活の基本です。健康の3要素（睡眠・栄養・適度な運動）は、大人のからだをつくるために欠かせないものですから、中学生になっても続けてください。特に朝ごはんは脳を活性化させ、学習のためのエネルギーになります。

○あいさつ

あいさつは心のパスポートと言われます。「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」を、自分から進んで言いましょう。先生や友だちから言われるのを待っていたり、無言で通り過ぎたりしてはいけません。職員室でも、あいさつをしてから用件を言いましょう。それから、感謝のことは「ありがとうございます。」を自然に言える人になりましょう。

○敬語

中学校ではたくさん敬語をつかう場面があります。先生方やお客様など、大人と話をする場合は、基本的に敬語をつかいます。「〇〇です。」「〇〇ですか。」「〇〇します。」という言葉づかいができるようにしておきましょう。社会生活を送るためにとても大切なことですから、練習しておいてください。

○礼

あいさつと同じく、ていねいな礼ができるようにしましょう。入学式や朝礼、学年の集会など、礼をする場面が多くあります。しっかりと腰から礼ができるように、小学校の卒業式などでも練習をしてきてください。

○話の聞き方（静聴・黙考）

人の話を聞くときは、顔を上げて話している人を見ることが基本です。中学校では、授業の内容がより難しくなることや、各教科の先生からの連絡も多くなることから、「聞いていませんでした。」では自分が困ってしまいます。おしゃべりをやめ、顔を上げて静かに話を聞くように習慣づけてください。質問は、話が終わってから手を挙げてするようにしましょう。

○時間を守ること

中学校3年間は、小学校の半分の時間しかありません。時間を大切にしてください。休み時間の教室の移動もずっと多くなります。5分前行動を心がけるぐらいでちょうどよいでしょう。

○身だしなみ

服装は標準服を着用します。公共の場としての学校における望ましい身だしなみについて考えて生活しましょう。

○そうじ



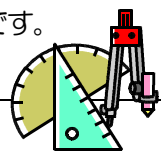
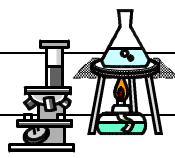
自分が過ごす場所をさっぱりときれいにするのは、とても気持ちのよいものです。中学校でもそうじの時間があります。「よごさない・こわさない」そして「いつもきれいに」そうじをする習慣を身に付けてください。

○授業では

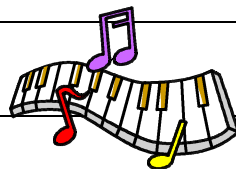
- ①開始のあいさつができる。
- ②話を聞く姿勢がよい。
- ③筆箱に筆記用具が整っている。
- ④教科書・ノートなど忘れ物をせず、ノートづくりを工夫している。
- ⑤がんばる気持ちをいつももっている。
- ⑥授業中、おしゃべりをしないでじっくり考える。
- ⑦終わりのあいさつができる。

やっておこう、学習の準備

1 教科の授業

国語	●中学校では次のような勉強をします。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字、書写、言葉の学習など「知識・技能」に関すること ・小説、説明文、作文、スピーチなど「思考・判断・表現」に関すること ・以上のことに「主体的に取り組む態度」を軸に、小学校でも培ってきた国語の力をさらにのばしていきます。 	
社会	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の社会科では、1・2年生で地理的分野・歴史的分野を、3年生では歴史的分野と公民的分野を学習します。 ・地理・歴史・公民ともに、小学校で学習した内容をもっと詳しく調べたり学んだりします。 ・学ぶ知識の量が多くなります。また、地図や資料から読み取る力も必要です。 	
数学	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学んできた、計算や図形、表やグラフの活用などの内容を土台として、さらに学習を深めていきます。 ・答えを出すまでに考えた過程や表現のしかたを大切にします。 ・都立高校入試の自校作成問題を解くにも、基礎的・基本的な知識と技能が大切です。繰り返し学習で知識・技能を定着させ、発展的な問題にも取り組みます。 	
理科	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では次のような勉強をします。 ・理科の学習は大きく2つに分けて、第1分野と第2分野があります。第1分野は物理や化学を学習します。第2分野では生物や地学を学習します。 ・実験や観察を通して考えたり、理解したりする授業です。仮説を考え、それを立証するために実験計画を立て実施する活動も取り入れていきます。 	
理科	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での授業をしっかり受けましょう。特に実験には積極的に参加すること。疑問を感じたら、調べてみる習慣をつけておくとういでしょう。 ・理科でも、内容を読んで理解する力や計算力が必要です。国語と算数をしっかり勉強しておくことが理科の勉強の力につながってきます。 	

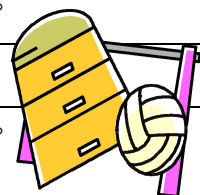
音 楽	●中学校では次のような勉強をします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱、合奏の取り組みや鑑賞の授業を行います。 ・和楽器の演奏にも取り組みます。
	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、姿勢正しく大きな声でのびのびと歌うことを心がけましょう。 ・簡単な音符や記号がわかるようにしておきましょう。 ・リコーダーで簡単な曲が演奏できるようにしておきましょう。(小学校で使ったソプラノリコーダー、鍵盤ハーモニカは捨てずにとっておいてください。中学でも使うことがあります。) ・たくさん音楽を聴いて、音楽に親しみましょう。 ・恥ずかしがらずに楽しく取り組みましょう。



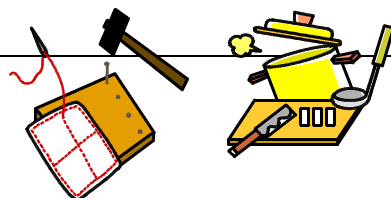
美 術	●中学校では次のような勉強をします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩学、デザイン、絵画、鑑賞などを3年間ですべて行います。 ・自分の思っていることや考えていることを、作品(絵画、彫刻、デザイン、工芸など)で表現することを学びます。
	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆、絵の具、彫刻刀を使うことを楽しむようになりましょう。 ・小学校で使用した絵の具や彫刻刀があればとっておいてください。中学校でも使用する場合があります。 ・身の回りにあるポスターや作品、自然の美しさに興味をもって見てください。 ・作品はていねいに、授業の中で完成させます。



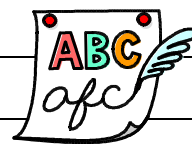
保 健 体 育	●中学校では次のような勉強をします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の保健体育では「体づくり運動」「器械運動」「陸上競技」「水泳」「球技」「武道」「ダンス」「集団行動」と「保健」「体育理論」について学習します。 ・集団行動を基本として、規律ある行動の中で、上の内容に取り組んでいきます。
	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な体ができるように、様々な運動に親しんで、基礎体力をつけてください。 ・ねばり強くがんばる心をもってください。 ・スポーツマンシップをもってください。 ・夏季には水泳指導があります。水着については入学後に体育科から指示があります。



技 術 ・ 家 庭	●中学校では次のような勉強をします。
	<p>【技術】「材料と加工」「生物育成」「エネルギー変換」「情報」を学習します。ものづくりや、いろいろな体験をとおして、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深めていきます。</p> <p>【家庭】衣(衣服の選び方と手入れ)・食(栄養を考えた食生活、調理実習)・住(室内環境の整え方と住まい方)の授業の他、家族について、消費生活や環境について学びます。</p>
	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。
	<p>【技術】技術の時間には、すべての授業で学んだことを実際に活用します。小学校のすべての授業をしっかりとらえて、勉強しましょう。失敗を次に生かすために考えることが大切です。</p> <p>【家庭】自分が生活の中でしていることを確認してみましょう。家の仕事(たとえばそうじ、買い物、食事づくり、食器洗い、洗たくなど)を実際にやってみるとよいでしょう。安全にはくれぐれも注意しましょう。</p>



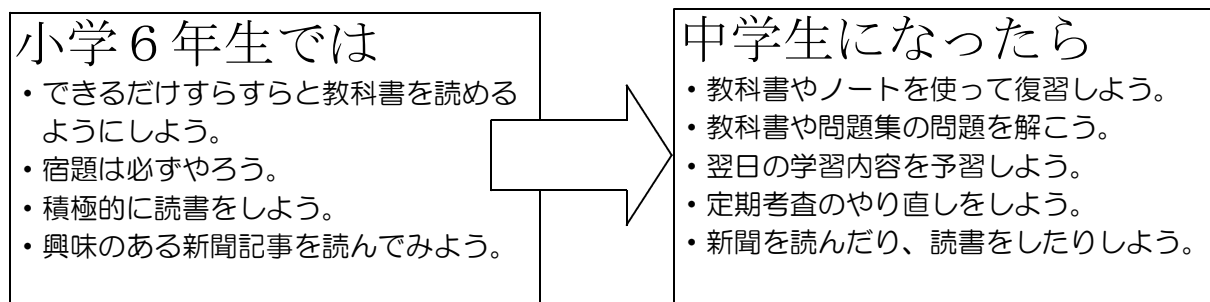
英 語	●中学校では次のような勉強をします。
	<ul style="list-style-type: none"> 英語の授業では、英語で「聞く」「話す」「読む」「書く」の4つの力を伸ばしていきます。英語で自分や身近な人やものを紹介したり、好きなことについて話をしたりできるようになります。また、英文で自分の考えを書いて表現できるようになります。 授業は英語でおこなうことが基本となります。
	●そのために小学校では、次のような勉強をしてきてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ローマ字を覚え、自分の名前が書けるとよいでしょう。 英語活動の授業に積極的に参加しましょう。 外国の文化など、興味があることを調べてみましょう。 日本語でもよいので、自分の考えを相手に伝えることに慣れておきましょう。 使用ノートについては、入学後に英語科から指示があります。 NHKラジオ、テレビの「基礎英語」を見たり聞いたりしてみましょう。



2 家庭学習のすすめ

みなさんが学習することは、学校の授業で習うだけでは身に付きません。何回も繰り返し学習することによって力となっていきます。今のうちから家庭学習の習慣を身につけておきましょう。

漢字の書き取り、計算練習、英語のアルファベットや単語の発音や書き取りは、家庭学習をしないと忘れていってしまいます。なるべく毎日取り組んでいきましょう。



3 春休みの家庭学習について

国語と算数の家庭学習用プリントそれぞれA4判1枚が小学校の先生から配布されます（駒の学び舎の小学校のみ）。入学後に集めますので、春休みに取り組んでおいてください。